

〈施策6〉安全・安心で質の高い教育環境の整備

〔 学校の耐震化や情報化、地域間で差のない教育レベルの確保など、安全・安心で質の高い教育を支える教育環境の充実に取り組みます。 〕

【取組項目】

- ▶学校における安全確保の充実、安全教育を推進します。…………… P47
- ▶学校施設の耐震化を推進します。…………… P48
- ▶子どもたちが質の高い教育環境の中で学ぶことができるよう、学校図書や教材の整備、学校の情報化などを推進します。…………… P50
- 事業紹介…………… P51
- 総括的評価…………… P53

【取組項目】

▶学校における安全確保の充実、安全教育を推進します。

■ 取組項目の点検（平成22年度の具体的な取組状況～主な事業～）-----

(1) 学校安全対策推進事業（スポーツ健康課） →事業紹介(P.51)

概要	高等学校を中心としたモデル地区において、小・中・高等学校が協働した実践的な取組を行い、学校安全の充実を図る。		
計画	高等学校における危機管理マニュアルの作成状況→ 高等学校 95%	実績	高等学校における危機管理マニュアルの作成状況→ 高等学校 96%

《実践的取組の具体例》

東青地域	青森西高校 青森市立新城中学校 青森市立新城小学校	・防災避難訓練の開催 ・文化祭での防災マップの展示、非常食体験、展示等の実施
西北地域	五所川原工業高校 五所川原市立五所川原第一中学校 五所川原市立南小学校	・防災教室の開催 ・小・中・高の合同防災研修会の実施 ・県総合防災訓練への参加
中南地域	弘前南高校大鱈校舎 大鱈町立大鱈中学校 大鱈町立大鱈小学校	・地域防災訓練への参加 ・小・中・高の防災発表会の開催 ・中学校への出前授業の実施
上北地域	三沢高校 三沢市立第一中学校 三沢市立上久保小学校 三沢市立木崎野小学校	・文化祭でのワークショップ及び「防災教室」の開催 ・救急救命講習会の実施
	野辺地高校 野辺地町立野辺地中学校 野辺地町立野辺地小学校	・地域防災スクールの開催 ・小・中・高合同の防災マップの作成
三北地域	名久井農業高校 南部町立名川中学校 南部町立剣吉小学校	・防災講習会の開催 ・地域防災訓練への参加

■ 取組項目の評価（点検結果を踏まえた評価）-----

＜成果＞

◆ 学校安全対策推進事業では、平成21年度・22年度の2か年事業として、高等学校(6校)を中心としたモデル地区において、高校生が近隣の小・中学生と協働して、防災マップの作成や地域防災訓練への参加など、地域の防災に関する行事等に意欲的に取り組んだ。

防災については、これまで学校単位での取組が主であったが、本事業を実施することで、地域が一体となった取組の重要性が再認識され、小・中・高等学校等が連携した様々な取組が行われている。また、高校生を中心とした活動を行ったことで、高校生の防災リーダーとしての意識が高まり、東日本大震災では、多くの高校生が自主的に被災地への支援活動や被災地でのボランティア活動を行うことができた。

＜課題等＞

- ◆ 高校生が中心となり、小・中・高等学校が連携した地域安全対策の取組を進めているが、不審者による声かけ事案や交通事故など子どもたちを取り巻く安全環境は未だ良好とは言えないため、今後も、学校安全に係る各種取組をより一層推進するとともに、高校生が小中学生や高齢者などに対して気配りや手助けができるよう、高等学校における安全教育の充実を図っていく必要がある。

【取組項目】

▶ 学校施設の耐震化を推進します。

■ 取組項目の点検（平成22年度の具体的な取組状況～主な事業～）

(1) 県立学校施設耐震対策事業 耐震改築(改修)等（学校施設課）

概要	学校施設の耐震性、安全性を確保するため、耐震診断の結果や老朽度等を踏まえ、校舎・体育館の改築・改修等を行う。		
計画	①青森工業高校第一体育館及び第二体育館改築工事 ②田名部高校校舎改築・改修 ③老朽体育館改築工事 10校11棟 ④老朽体育館等補強工事 3校3棟 ⑤老朽体育館解体工事 2校2棟	実績	同左

(2) 耐震診断・耐震補強事業（学校施設課）

概要	鉄骨造校舎及び体育館の耐震化を計画的に進めるため、平成19年度から4か年計画で耐震診断を実施し、その結果を踏まえ、補強設計及び工事を行う。また、寄宿舎等の耐震診断を行う。		
計画	1 鉄骨造校舎・体育館 (1)耐震診断 ①高等学校23校31棟 ・鉄骨造校舎 4校4棟 ・体育館 27校27棟 (2)耐震補強 ①高等学校 19校19棟 ・鉄骨造校舎 1校1棟 ・体育館 18校18棟 ②特別支援学校 1校1棟 ・体育館 1校1棟 2 寄宿舎等 (1)耐震診断 ①高等学校 3校6棟 ・寄宿舎 1校4棟 ・柔剣道場 1校1棟 ・講堂 1校1棟 ② 特別支援学校 4校7棟 ・寄宿舎 3校6棟 ・給食室 1校1棟	実績	同左

■ 取組項目の評価（点検結果を踏まえた評価）-----

<成果>

- ◆ 県立学校施設耐震対策事業では、耐震診断の結果や施設の老朽度等を踏まえ、田名部高校校舎の改築・改修のほか、体育館の改築や補強工事等を実施した。
- ◆ 耐震診断・耐震補強事業では、平成19年度から4か年計画で実施した鉄骨造校舎及び体育館の耐震診断の結果を踏まえ、計画的に学校施設の耐震化を進めており、平成22年度は、八戸工業高校校舎など23校31棟の耐震診断及び野辺地高校体育館など20校20棟の耐震補強を実施したほか、青森龔学校寄宿舎など7校13棟の耐震診断を実施した。
- ◆ 県立学校施設耐震対策事業及び耐震診断・耐震補強事業により、県立学校施設の平成23年4月1日現在の耐震化率は、前年度(81.8%)と比べ9.6ポイント上昇の91.4%となり、児童生徒の安全で充実した教育環境づくりが推進された。

<課題等>

- ◆ 学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす学習や生活の場であるとともに、災害発生時には地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、学校施設の安全性の確保は、極めて重要である。このため、引き続き、学校施設の耐震化を計画的に進める必要がある。

【取組項目】

▶子どもたちが質の高い教育環境の中で学ぶことができるよう、学校図書や教材の整備、学校の情報化などを推進します。

■ 取組項目の点検（平成22年度の具体的な取組状況～主な事業～）-----

(1) 産業教育設備・教育用コンピュータ整備事業（学校施設課） →事業紹介(P.52)

概要	県立学校における情報教育推進のため、並びに実業高校及び普通高校の職業学科における産業教育実習のため、コンピュータや各種機械等の整備・更新及び保守管理を行う。		
計画	【高等学校】 ・教育用コンピュータ整備 32校 ・校内LAN機器更新 20校 【特別支援学校】 ・教育用コンピュータ整備 18校 ・校内LAN機器更新 8校	実績	【高等学校】 ・教育用コンピュータ整備 同左 ・校内LAN機器更新 同左 ・産業教育設備更新・整備 9校 【特別支援学校】 ・教育用コンピュータ整備 同左 ・校内LAN機器更新 同左

(2) 特別支援教育設備整備事業（学校施設課）

概要	特別支援学校において、障害に応じた教育を実践するために、身体感覚や反応を引き出すための宮太鼓等の遊具や、社会的自立を促す職業教育で使用する工作機械など、必要な設備を整備する。		
計画	【特別支援学校】 2校	実績	同左

■ 取組項目の評価（点検結果を踏まえた評価）-----

<成果>

- ◆ 産業教育設備・教育用コンピュータ整備事業では、専門分野の基礎・基本的な知識や技術を確実に習得させるため、産業教育設備や教育用コンピュータ等を毎年度、整備・更新している。産業教育設備については、工業高校の旋盤や農業高校のトラクターなど、基幹的設備の更新を計画的に実施したほか、太陽光発電装置など、技術革新や今日的課題に対応した設備の導入を行った。また、教育用コンピュータ等については、校内LAN機器の更新を含め、計画的に更新を行った。
- ◆ 特別支援教育設備整備事業では、障害に応じた教育を実施するために必要な設備を毎年度、整備・更新している。平成22年度は、八戸聾学校へ教材掲示用のパネル、八戸第一養護学校へサイドグロウ（視覚刺激装置）を整備した。

<課題等>

- ◆ 産業界のニーズの変化や技術の高度化に対応し、雇用機会の拡大につながる高度な資格を取得させるためには、教育環境の充実が不可欠であり、時代に合わなくなっている設備を順次更新し、最新の設備を導入するとともに、高校教育改革に伴う学科改編に対応した更新計画の見直しを行う。
- ◆ 特別支援学校では、障害の重度・重複化の傾向があることから、障害の状況に対応した設備を整備するため、引き続き計画的に整備・更新する必要がある。

事業紹介⑨ 学校安全対策推進事業(スポーツ健康課)

学校安全対策推進事業

1 目的

地震や台風等の自然災害は、いつ起こるかわからない状況にあり、万一の事態に備え、学校における防災教育を推進することは大変重要である。

このため、高等学校が中心となって、近隣の小・中学校と協同で、防災対応能力育成のための取組を実践し、地域ぐるみの学校における防災教育を推進するものである。

2 防災教育推進高等学校及び協同実践小・中学校

推進高等学校	協同実践校（小・中学校）	
青森西高等学校	青森市立新城小学校	青森市立新城中学校
五所川原工業高等学校	五所川原市立南小学校	五所川原市立五所川原第一中学校
弘前南高等学校大鱈校舎	大鱈町立大鱈小学校	大鱈町立大鱈中学校
三沢高等学校	三沢市立上久保小学校 三沢市立木崎野小学校	三沢市立第一中学校
野辺地高等学校	野辺地町立野辺地小学校	野辺地町立野辺地中学校
名久井農業高等学校	南部町立剣吉小学校	南部町立南部中学校

3 事業概要

(1) 防災教育モデル推進高等学校の取組

- ①学校祭での地域防災安全マップの展示
- ②学校祭での防災に関する展示及び非常食体験
- ③小学校で防災カルタ大会の開催
- ④小学校出前授業及び中学校での研究発表会の実施
- ⑤小・中学校と合同での地域防災訓練への参加
- ⑥学校祭で応急手当の実践指導など、小・中学生を対象とした防災教室を実施
- ⑦小・中・高等学校合同防災研修会の実施
- ⑧地域防災スクールの実施



(2) 高校生防災研修会の開催

地域ぐるみによる防災教育を推進するに当たり、その活動の中心となる高校生の防災対応能力の向上を図った。

(3) 岩手県立総合防災センターでの体験学習

協同で取組を実践する小・中学生とともに、災害時及び日頃の防災の心得などについて学習した。



(4) 子ども安全推進会議の開催

関係部局、関係機関等が連携の下、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができるよう、災害時等に備えた危機管理体制等の整備及び安全教育の充実について協議した。



事業紹介⑩ 産業教育設備・教育用コンピュータ整備事業(学校施設課)

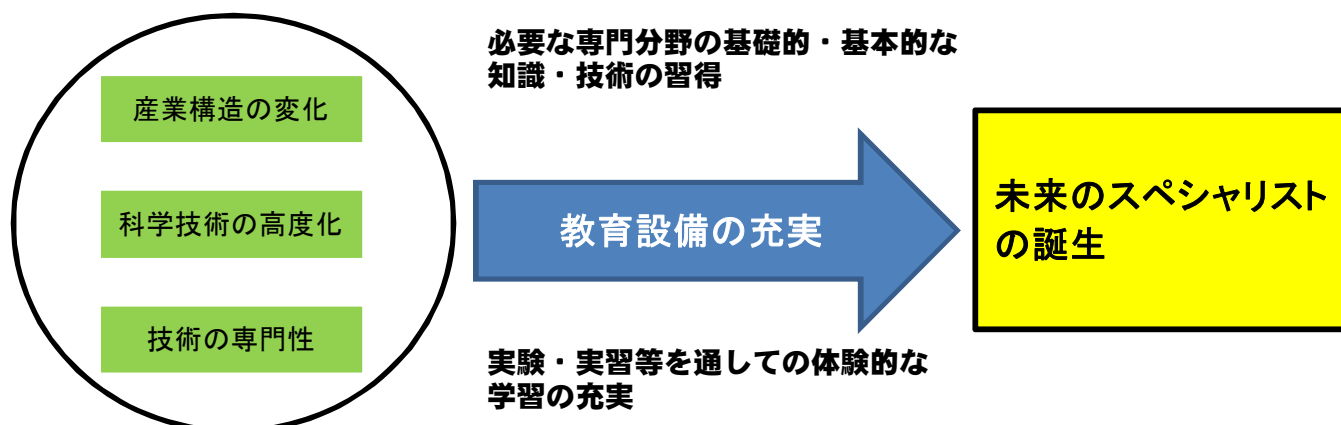
産業教育設備・教育用コンピュータ整備事業

《事業の目的》

県立学校における産業教育及び情報教育を充実するため、産業教育設備や教育用コンピュータ等を整備しているところであり、順次、整備・更新を行い、教育環境の充実を図ります。

《事業の概要》

産業教育及び情報教育を推進するため、専門高校及び普通高校の職業学科における産業教育設備や教育用コンピュータ等の整備・更新を行います。



《産業教育設備・教育用コンピュータ整備事業の実施状況》

	高等学校		特別支援学校	
	H 2 1	H 2 2	H 2 1	H 2 2
産業教育設備整備	16校	9校		
教育用コンピュータ整備	31校	32校	18校	18校
校内LAN機器整備	20校	20校	11校	8校



マシニングセンタ



教育用コンピュータ

○総括的評価

安全・安心で質の高い教育環境の整備

- 高校生が中心となり、小・中・高等学校が連携した地域安全対策の取組を進めているが、不審者による声かけ事案や交通事故など子どもたちを取り巻く安全環境は未だ良好とは言えないため、学校安全を通して高校生自身の安全力の一層の向上を図るとともに、自主的に安全活動に取り組むことにより、地域に貢献できる高校生の育成を図る必要がある。
- 学校施設は、児童生徒等が一日の大半を過ごす活動の場であり、また、災害発生時には地域住民の応急避難場所となることから、早期に耐震性の確保を図るため、引き続き必要な対策を講じていく必要がある。
- 教育環境の充実のため、引き続き産業教育設備、教育用コンピュータ、理科教育等設備、特別支援教育のための設備等について、計画的かつ継続的に整備する必要がある。

<参考データ>

